



2010年1月1日

# セカンドハンド通信 NO.59

セカンドハンド 本部事務局 TEL&FAX 050-1046-9928  
 〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18 (IP電話に変更しました)  
 E-mail:jimukyoku2hand@yahoo.co.jp http://2nd-hand.main.jp/



## 今年もできる限りの支援を届けたい・・・

### 医療施設建設

スヴァイリエン州アン  
 タソー村にお産施設を  
 建設予定。  
 最終の調整中!



### 図書館事業

SVAが実施する図書  
 館事業で使う車を支援  
 します。  
 P3に詳細記事



### フォスターペアレント 事業(孤児院支援)

今年も里親を募集して  
 います。



### 職業訓練事業

職業訓練を行うための  
 経費を支援します。



### 救急隊支援事業

救急隊の運営費、資機  
 材の支援をします。



### 奨学金支援

経済的な理由で学校に  
 通うのが難しい、優秀  
 な生徒を支援します。



### ザンビア支援 (アフリカ支援)

学校あるいは医療施設  
 の建設を検討中。  
 TICO(徳島のNGO)と  
 連携し  
 て実  
 施  
 します。



### 講師派遣事業

スケジュールさえ合えば、  
 全国どこへでも参ります!  
 詳しいことはお問い合わせ  
 ください。



### 人材育成事業

### 現地支援先視察事業 (スタディーツアー)

### フェアトレード 普及活動

カンボジアの女性たちの生  
 活改善を目的とした商品。  
 たくさんの方に知っていた  
 だけるように・・・

## 予算があれば実施したい事業

### ●小学校建設事業

スヴァイリエン州のトヴァイン小学校に校舎を増築。  
 教室が足りないため、今年  
 10月には高学年の生徒の授  
 業が行えません。今年中に建  
 てられるよう、ご協力を!



### ●HIVエイズ 患者の ケア事業

ホスピスを運営して  
 いる団体から支援要  
 請がありました。

### イギリス研修に 行ってきました!



JICAのNGO人材育成研  
 修で事務局の後藤がイギ  
 リス研修に参りました。  
 組織強化のため、理事長  
 (現と前の2名)も同行。(渡  
 航費は賞金の貯蓄を充当)  
 関連記事4、5ページ

## 今年もご支援よろしくお願いします!



「セカンドハンド」は、ボランティアが主体となって運営する国際協力団体です。主な支援先はカンボジアで、学校建設や奨学金支援などのほか、自立・医療・孤児院支援を行っています。資金源は皆様のご寄付とチャリティーショップ(提供された品物を無報酬のボランティアスタッフが販売)。一人ひとりの力は小さくても集まれば大きな力となる」をモットーに活動しています。世界の誰かのために、あなたの力を貸してください。

商品提供やご寄付など、支援してくださった皆様へのお礼とご報告は、このニュースレターにかえさせていただきます。

# ～言葉で言い尽くせない程、感謝しています～

## 来日医師よりお手紙が届きました!

前号で、香川県が実施している「香川らしい国際協力事業」で来日したカンボジアの医師2名の研修についてご紹介しました。彼らはセカンドハンドが支援している病院の医師です。期間中、支援金をどのように集めているのか、視察・体験もしていただきました。

帰国後、お手紙をいただきましたので紹介します。

チャリティーショップの前で。  
右がチャンナリットさん。



ブノンペン市民病院で勤務しているチャンナリットです。日本の救急医療現場の状況に感服し、あこがれを抱くと同時にその状況をカンボジアでうまく伝えきれない悲しさを感じています。

心に残ることがたくさんある中でも、セカンドハンドのボランティアや支援してくださる皆さんの一生懸命な取り組みは、私の心の中に深く残っています。特に、私たちの活動(救急医療)やカンボジアの人々を支援するため、10代からご年配の方まで幅広い年齢層の方々が資金集めのために汗をかき、計り知れ

ない努力で活動に参加されている姿に感銘を受けました。報酬を求めず、博愛と思いやりの心で行動を続けており、本当にすばらしいとだと感じました。

カンボジアの人々を助けようと努力を続け、頑張ってくださっている皆さんに、カンボジアの国民を代表して心から感謝を述べたいと思います。

伝えたい思いはまだまだたくさんありますが、とりあえずこのあたりで失礼します。

医師 チャンナリット

## フィリピンからの研修員を受け入れました!

JICA青年研修

11月半ばから18日間、JICA(独立行政法人国際協力機構)が主催する青年研修で、地域保健医療に関わる政府関係者や医者など18名が来日しました。委託契約を受けたセカンドハンドが研修プログラムの企画、調整、実施を担い、大病院からへき地医療の現場、NPOが運営する助産施設や子育て支援活動などを見学しました。

人口が千人以下の山間部や島の診療所でも、検査機器や医薬品がそろっていることにも驚いていましたが、何よりもそこで働く職員たちの機敏さ、無駄のない動きで何でもこなす器用さ、休まず働く姿に目を見張っていました。戦後日本の医療を含む発展は、日本人の努力と技術がもたらしたものの。最新の機器をすぐに取り入れることはできなくても、医療に対する姿勢(心のあり方)

はすぐにでも取り入れることができると話していました。

日本では、人口千人に対して1人の医者という方針だそうですが、フィリピンでは2万人に1人が現在の目標。山村地域に住む人の中には、10時間以上かけて診療所まで歩く人もいます。そんな話を聞いた日本の診療所の職員が「私たちは不便だと思ってたけど、まだ恵まれている方なんだね。感謝しなきゃ」と…。

事業の最後のアンケートでは、ほぼ全員が大満足というとても高い評価をいただきました。講師や視察を快く受けて下さった皆様方のご協力があった結果です。

関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。



幅広い分野の機器を使いこなす  
診療所の先生に驚き



どの講義もとにかく熱心に聞く研修員



修了証書を手にした研修員達

☒ 難病になって人の気持ちがわかるようになりました。(香川県/O様)  
→私達は貧困と戦うことでOさんへの応援になればと思います。私達も頑張ります。

## 図書館活動を支える車を贈ります

これまでもセカンドハンドは小学校を建設した際に絵本の寄贈を行ってきましたが、「すべての子ども達に絵本を!」と活動続けるシャンティ国際ボランティア会(以下SVA)に、図書館事業のための車を支援することにしました。この車は、セカンドハンドが支援した小学校が2棟あるコンボトム州を含む、4つの州の図書活動に使われます。

カンボジアでは2008年に小学校低学年のカリキュラムが新しくなりましたが、教科書印刷や地方の教員への研修が間に合っていないため、都市部との格差が大きくなってきています。また、教室不足も深刻です。政府の統計によると、15,000教室が不足しており、学校建設も急がれますが、同時に教育の質も重要です。

SVAでは、子どもたちが絵本や図書に興味を持つように、読み聞かせや、図書室の管理・運営のための教員研修を続けています。この事業に15年間使用していた車が故障し、買い換える必

要が出てきました。

昨年のサムリエン小学校の開校式で、寄贈した絵本に群がり、目を輝かせて読んでいる姿が今でも忘れられません。何百人という生徒に対し、数十冊程度の本しかないため、頬を寄せ合いながら生徒たちが読んでいたのです。日本では学校や地域の図書館で本を借りることができますが、カンボジアでは未だに本を手にしたことがない子ども達がいるのが現状です。もっと学びたい!本を読みたい!と願う子ども達のためにも、ぜひご協力をお願いします。



支援には1,734,200円必要です。ぜひご協力お願いします。ご寄付の場合は、下記の口座の備考欄に「図書館事業」と書いてお振込みください。

郵便振替口座 01620-6-60029 セカンドハンド

## 15周年イベント

### 「みんなで蒔いた幸せの種」チャリティーコンサート

来場者約450名という盛況の中、15周年の記念イベントを終えました。

15年間の活動をまとめたビデオの上映で幕を開け、続いて、ポップシーズの迫力あるジャズ演奏、れおんさんの弾き語り・・・「演奏者たちが生き生きと楽しそうで、あっという間だった」(アンケートより)というコンサートのアンコールで披露したのが「少しだけ」。れおんさんの曲であり、セカンドハンドのテーマソングです。この日のためにポップシーズが特別にアレンジして実現したコラボ作品でした。

「すっごくいい曲」(アンケート多数)

「やっぱり名曲です!」



多くの方に聴いていただき、広めたい曲だと、また思いを強くしました。

今回もアーティストの協力はもちろん、ポスター製作、配布、チケット販売、当日の運営、舞台裏で支えてくださった皆様、来場して下さった方々、どれ程多くの方が尽力してくださったことでしょう。

この会場でも、たくさんの方の幸せの種が蒔かれました。この種が、カンボジアの人たちに幸せの花を咲かせられるように、私たちも大切に届けます。

ありがとうございました。



#### ●チャリティーCD 「少しだけ」(全6曲) ¥1,500



セカンドハンドに出逢ってきた素敵なれおんさんのやさしさ溢れる唄声とメロディー。「今までより、少しだけ…頑張ってみようかな」という気持ちにさせてくれるCDです。

ご注文の際は、p6をご覧ください。



インターン募集: スキルがある人、これからスキルを磨きたい人を募集しています。



セカンドハンド  
の起源

# イギリスのチャリティーショップ!



セカンドハンドの原点のひとつは、イギリスのチャリティーショップ。

市民から無料で提供されたものを店舗で販売して活動資金を集めるスタイルは、わかりやすく、環境にもよく、参加しやすいシステムです。ここでは、60年を超える歴史を持つOXFAM (オックスファム) をはじめ、イギリスのチャリティーショップ事情についてご紹介します。

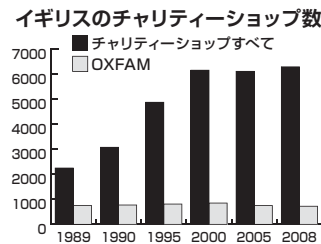
## ●どの街にもあるショップ

世界で最初のチャリティーショップが開かれたのは1948年。大学の多い町、オックスフォードで、1942年から飢餓で苦しむ子どもや貧困に苦しむ人々を助けたいという人々がバザーで資金を集めて活動をしていました。それがOXFAMです。約10年間は1店舗のみでしたが、後に店舗展開で徐々に拡大していきます。1980年代に入ってから他の団体もチャリティーショップで資金集めをするようになり、1990年代後半には

イギリス全土のチャリティーショップ数が6,000店舗を超えました。



500人の職員を抱える老舗 OXFAM本部



## ●目的を果たすための資金づくりの場 Fundraise

セカンドハンドの目的は国際協力の資金づくりですが、イギリスには多様な目的のチャリティーショップがあります。

多数を占めるのがホスピス支援を目的としたものです。他に高齢者支援、がん患者やある特定の病気(難病や糖尿病など)の患者さんや

家族の支援や病気の研究のための資金集め、動物愛護、自然保護などの環境関係、ホームレス、アルツハイマー、身体的・精神的な障害者の支援、子どもの支援(虐待、両親が貧困の場合など含む)、子ども病院、救急搬送システム(特に航空機)、自殺予防など多様です。

## ●ポリシー Policy

問題を解決するためには資金が必要です。その資金を集める手段がチャリティーショップです。商品はその活動を支えるために支援者から提供されたものであり、その品物の最大限の価値を活かして資金に換えることが私たちの使命だと、いずれのショップでも関係者が口を揃えて言っていました。セカンドハンドも同じです。時々「チャリティーなのに値段が高い」という方もいますが、チャリティーだからこそ、品物を提供してくれた人の思いを大切に

し、世界をよりよくするための資金をできるだけ速く集めることを大切にしています。また、多くの人に活動を知ってもらうための玄関口であり、商品提供や買い物、そして、ボランティアとして社会のよりよい変化のために参画できる場でもあります。

しかし、中には「貧困者の暮らしを助ける」ために、安く買えることを目的としたチャリティーショップも存在します。



動物保護を行う団体



店内の様子(AGE CONCERN)



OXFAMの専門店(本屋)



ショッピング街にあるチャリティーショップ(OXFAM)



買い物を楽しむお客さんと年配ボランティア(OXFAM)

## ●支える協会 Association

チャリティーショップを運営する団体をサポートするため、1999年にチャリティーショップアソシエーションという組織が誕生しました。

チャリティー団体への情報提供をはじめ、運営しやすい制度や法律を整えるための政府への働きかけ、一般市民とショップをつなぐ役目も

担っています。例えば、どのように商品を提供すればよいかという一般情報の提供や、地域や支援目的別にショップを検索するシステムもホームページ上に提供しています。

また、チャリティーショップを始めるための専門的知識提供も行っています。

## ●国の支援 Support

イギリスでは、寄付を受けやすい環境やチャリティー団体のショップに対しては非課税とする方法があるなど、活動しやすい環境が整っています。長い歴史があるからだけでなく、政府もチャリティーの重要性を認識しているからです。

日本では、まだまだそういった環境は整っているとはいえません。「セカンドハンドも国の補助を受けてい

るんでしょ?」と聞かれることがありますが、基本的にはありません。NPOなどの公益法人格をとっていただければ、市県民税が免除されるという程度のもので、微々たるものです。税制もずいぶん変わってはきましたが、寄付を推奨するような制度は整っておらず、チャリティー活動がやりやすい環境とはいえません。

## ●日本でも、もっとチャリティーショップを!

学校でのバザーは一般的ですが、そういったバザーを常設店化したものがチャリティーショップです。国の様々な予算がカットされ、教育や地域でも、地元住民や当事者が問題解決のために深く参画せざるを得ない社会になってきています。「政府がすべきこと、地域住民でできること」を

私たち国民も整理し、お役所に頼るのではなく、自ら資金を集めて問題解決していく世の中にしていくはどうでしょうか?

そのためには、国の制度を整える必要もあります。そして、そのためには一般市民の皆さんの理解と協力が必要です。

## ●AGE CONCERN

50歳以上の方々を支援している団体では最大規模で、約400店舗をもつ。

車、家、旅行などの保険やロードサービス(車の故障時)の提供、高齢者が自宅で安心して一人暮らしできるためのサポート、大切な情報や書類がどこにあるのかを書き留めておける「ライフブック」の無料配布、お葬式のための積み立てや遺言などに関する法律相談、ファイナンシャルプランニングを実施している。貧困地域の高齢者を支援する国際協力も行っている。2010年、HELP THE AGEDと統合し、「AGE UK」となる。



店舗によって、コンセプトも大きく変えていた



## ●ANIMAL SANCTUARY

捨てられた動物を保護し、世話をしている。数百頭の動物の世話をするため、動物の世話をする職員の給与やえさ代を集めるための資金を集めている。

ネット上で動物を紹介し、新しい飼い主を探す事業、スポンサー制度(月2ポンド=約300円、年間25ポンド=約3,800円)でえさ代を寄付することもできる。



ご年配のボランティアの方が生き生きとしていたのが印象的



## ●ホスピス

あるホスピスでは、運営のために年間約11億円必要である。その資金をチャリティーショップで寄付で集めている。

がん、心臓、肺、神経などの病気が進行している患者さんで、条件が満たされれば入院、デイサービス、外来などのサービスを受けることができる。経済的に厳しい人も同様に人生の終末期をホスピスや在宅でよりよく過ごせるようにサポートを行っているほか、一般市民にホスピスケアの理念の啓蒙や、家族へのサポートも行っている。

この記事は2009年12月、イギリスでのインタビュー、各団体のホームページ情報をもとにまとめています。どのチャリティーショップでも忙しい作業の中、「日本で同じことを目指している同志」として、とてもあたたかく迎えてくれ、最大限の情報提供をしてくれたこと、それぞれが自分の仕事に誇りを持ち、楽しんでいるのが印象的でした。「世界をよくするために、共に頑張りましょう!」これが、皆さんから共通して出てきた別れ際の言葉でした。 文責:新田

【報告会を開催予定】イギリスのチャリティーショップ研修報告を1月に開催します。詳細はP8を参照。

■このコーナーのグッズはメール、FAXでお申し込みいただけます。

E-mail : jimukyoku2hand@yahoo.co.jp

FAX : 050-1046-9928

GOOD  
GOODS

カンボジア支援につながるフェアトレード商品

## 財布

SECOND  
HAND  
fair trade



折りたたみ財布(シルク)

1,600円

折りたたみ財布(コットン)

1,200円

コンパクトでカード入れのポケットも充実している優れたもの。使いやすいと人気の商品です。

サイズ:10cm×11cm×15mm

シルク(商品番号:1121)

コットン(商品番号:1122)



## ●オリジナルクッキー

(80g)550円

洋菓子店とのコラボで完成しました!

(左)カンボジアコーヒークッキー

アジアコーヒー特有の甘い香りのコーヒーです。

(右)胡椒とチーズのツイストパイ  
カンボジア産の胡椒入り。ピリッとした辛さのある大人向けクッキーです。



## ●募金箱 無料

ご家庭、教室、職場、どこに置いてもOK!  
なお、募金箱は再利用してくださいね。

サイズ 縦19.5×横14.5×幅7.5cm

## ●オリジナルポストカード7枚組

これまでのセカンドハンドスタディーツアー秘蔵写真の中から選びました。はがきの表にはセカンドハンドからのメッセージも入っています。セカンドハンドをもっとたくさんの方に知っていただくために、是非使ってください。



## 〈郵送での商品をご希望の場合〉

「カンボジア商品希望」など明記し、住所、氏名、希望の数をご記入の上、メールまたはFAXでお申込みください。お申し込みを確認次第、お支払い方法などのご連絡をさせていただきます。

別途送料が必要:カンボジア商品500円、CD90円、はがき90円、募金箱160円

※合計1万円以上お買い上げの場合、送料無料

## 広がる活動の輪

## 「落葉する頃」 〜深みゆく秋によせる和の調べ〜

今年8月、学生部主催の「国際協カステージ」に出演して下さった箏、三味線演奏者の木村園代さん。「自分の音楽で貢献できたら」とご相談にきてくださり、11/15に香川県文化会館でチャリティコンサートを主催し、収益を寄付して下さることに。当日は立ち見が出るほどの来場者が、やさしい音色と歌声にうっとり。

終演後、多くの方に「奨学金支援」の募金もいただきました。木村さん、ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。



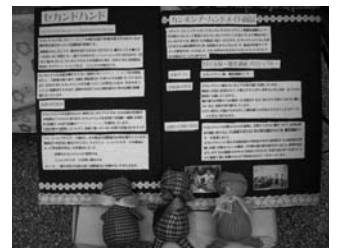
## 京都の大学生 チャリティイベント開催

HOT STEP'09

〜私の100歩より、みんなの1歩〜

きっかけは昨年9月にテレビ大阪で放送された「ボランティア21」。セカンドハンドを知り、立命館大学の国際NGOサークル・リッツブロー、NPO法人アクセスが主催するイベントHOT STEP'09で、カンボジア商品の販売、セカンドハンドの活動を展示などで紹介してくれました。国際問題を知り、少しでも多くの人に一步を踏み出して欲しいという思いから実施しているそうです。

今後もバザーを開き収益金を寄付するなど、引き続き協力して下さることになっています。



## SPECIAL THANKS 〈敬称略〉

10/1~12/15までの2ヶ月半の間にご寄付などご協力くださった方々です。その他様々な形でご協力くださった皆さまもありがとうございます。【店舗・倉庫】丸亀TMO推進協議会(丸亀店)、西川(福岡店)、喜多(福岡町)、(株)セシールロジスティクス(春日町)、富井(まんのう町)、長嶋(田村町)【出店協力】イオン高松ショッピングセンター、オールウェイズ、高松丸亀町まちづくり会社(株)、三宅産業(株)【ニュースレター発送作業】後藤家、高倉恒三、スリーピース、その他たくさんの方々【寄付】香川/池田秋濤、内海克一、岡美美子、笠井佐代子、黒川泰子、清水節子、鈴木莊平、高松東高校マンガ研究部、田所清美、谷本早都子、チシティ、天勝(丸亀)、びかでり屋、葡萄塾、ブルフン、邦楽あんなさんぶる琴葉、馬淵和哉、増井武彦、マロ二工、溝渕文、三谷範至、三好富士夫、ミラノのおかずやさん、神奈川/小林崇規、只野シゲ子、ふそう陸送(株)、高知/佐川中学校平成20年度卒業生、埼玉/高倉恒三、東京/海津弘明、(株)テンダ、深沢幼稚園、ユニファイジャパン(株)、三略会、徳島/十枝紀巳代、新潟/加藤美智子、福岡/西田由美子、平野尊代【その他】香川マツダ、コスモ商事(株)、佐川急便(株)、セカンドフット、(株)高松天満屋、高松保育園、天勝(丸亀)【ニュースレター作成】(株)アイコー印刷



技術と経験を提供してください! 店舗マネージメント、小売やリサイクル業界で勤務経験のある方を探しています。



## 福岡店

アジア太平洋フェスティバル福岡（福岡市主催）の20周年記念イベントへの出店が、昨年の印象的な出来事でした。大きなイベントに出店するにはスタッフが少なく、悩む中での決断でしたが、多くの方に活動を知ってもらえただけでなく、スタッフの家族や知人などの協力を得ることで、人の輪も広がりました。今回の出店は、カンボジア地雷除去キャンペーン代表の大谷さんのお誘いがきっかけで、地元NGOとつながりができたのも嬉しい出来事でした。今後もアジア関連のイベントがあればと願っています。本年もどうぞよろしくお願いします。（大庭）



恒例の  
草ヶ谷幼稚園の  
バザー出店

## 広島店

昨年も、お買い物、お店番、商品を持ってきてくださるなど、様々なかたちで多くの方に支えていただきました。本当にありがとうございます。今年も、ぜひよろしくお願いします。今年新たにボランティアを始めたいという方がいらっしゃったら、ぜひご連絡ください。（児玉）

## 丸亀店

昨年も、色んな方々にご協力いただいて丸亀、坂出、観音寺と様々な地域で出店し、多くの支援金を集めることが出来ました。丸亀店では、お店は週3日しかオープンできる日がなく困っています。お店やイベントと一緒に盛り上げてくれるボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか？（山本）

## 北海道支部

久しぶりに高松を訪れ、チャリティコンサートに参加することができ、あらためてセカンドハンドがいかに多くの人に支えられてきたか、また支えられているかを実感しました。今更ながら、すごいな～と。まさに、一人ひとりの力は小さくても、集まれば大きな力となるのですね。そんなセカンドハンドに関われていることに感謝です。本年もどうぞよろしくお願いします。また、一緒に活動して下さる方を募集しています！（大波）

## セカンドハンドの助っ人ご紹介 スリーピース

最近、会計入力、事務所のPC環境整備、バザーなどイベントのお手伝いなどで活躍しているのが、ボランティアグループ「スリーピース」。世の中の為に何かしたいと、週末にボランティア活動を行っている（実は会社員）3人組みです。10月には初チャレンジで独自にセカンドハンドの商品を扱ったバザーを開催し、収益金を寄付してくれました。とにかくボランティア活動に熱心な3人。「誰しもが夢を持って、また叶えられるように、もっと自分達にできることを考えていきたい」と語る3人の今後に乞うご期待！



## 学生部・LIFT

2008年に発足し、活動1年を過ぎました。新入生向けワークショップ、国際協力ステージ、学祭でのカフェ出店など様々なイベントを企画し、活動しました。フェアトレードを広めるという目的のもと、各メンバーがそれぞれに問題意識を持ち、積極的に取り組めたと思います。しかし同時に、自分たちがまだまだ知識不足であるとも感じました。

今後はイベントだけではなく、フェアトレードに関する知識を深めるための勉強会を開きます。少しでも興味がある方は、ぜひ一緒に活動しましょう！（北山）



学祭出店の様子

## チャリティーバザー やってみませんか？

新年会など仲間が集まる会場、学校の文化祭やPTA事業、地域のお祭りで…場所があれば、一人でもできます。値段がついた商品を地元で販売しませんか？人手が確保できれば、中規模のバザーも可能。場所と人数によって商品を送りますので、まずはご相談ください。



オンライン・ショップ運営を検討中。システム作りから協力してくれる人を募集中！

# information

## ニュースレター 発送作業

4/24(土)・25(日)  
手伝ってください！  
参加可能な方は、本部までご連絡ください。

## 長形4号の封筒 募集中！

ニュースレター発送に使用する封筒を集めています。(会社名などが入っていても結構です。)

## 書き損じハガキを 集めています！

書き間違えたりして投函しなかった「年賀ハガキ」がありましたら、ぜひご提供ください。  
送り先：セカンドハンド本部

## Second hand Official Supporter (SOS会員)募集

活動を資金面でサポートしてください！  
セカンドハンド主催イベント優待、報告書の無料送付などの特典もあります。

①か②どちらか選べます

|       | ①一年一括      | ②定額自動送金<br>(毎月) |
|-------|------------|-----------------|
| 一般    | 一口 10,000円 | 一口 2,000円       |
| 団体・企業 | 一口 20,000円 | 一口 3,000円       |

\*毎年、4月更新となります

申込方法：①下記の郵便振替口座(同封の用紙利用)に「SOS」と書いてお振込みください。  
②本部までお問合せください。

郵便振替口座 01620-6-60029 セカンドハンド

## ボランティアとして ご協力を！

週1回～月に2回など自由。経験は必要ありません。手伝ってください。お店番、運搬(荷物運び、車の運転)、倉庫(提供品の仕分け)、事務(入力作業など)、ホームページ更新。

## 提供品の受付

冬物：1/31まで  
春物：2月から受付スタート  
食器、日用品など季節のないものは常時OK

## イギリス研修報告会を 開催

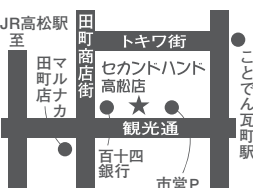
イギリスの紅茶を飲みながら、チャリティショップの本場、イギリスの話を聞いてみませんか？  
日時：1/16(土) 14:00～  
場所：アイパル香川  
参加費：300円(お茶お菓子代)

## セカンドハンドイベント情報

|                 |  |                 |
|-----------------|--|-----------------|
| 1月3日(日)         | 初詣チャリティーバザー<br>～雲辺寺恒例の福もち投げのゲストは風間トオルさん～ | 四国霊場第66番札所雲辺寺   |
| 1月16日(土)        | イギリス研修報告会                                | アイパル香川          |
| 1月27日(水)・28日(木) | 冬物衣類フェア                                  | 丸亀町商店街 壱番街ドーム広場 |
| 3月4日(木)・5日(金)   | くつフェア                                    | 丸亀町商店街 壱番街ドーム広場 |

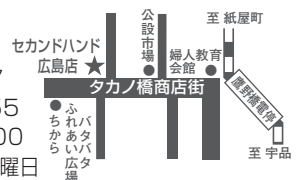
## 高松店

■セカンドハンド本部(3F) JR高松駅  
■高松店(1F)  
〒760-0055  
高松市観光通1-1-18  
TEL:050-1046-9928  
営業時間:  
10:00～19:00



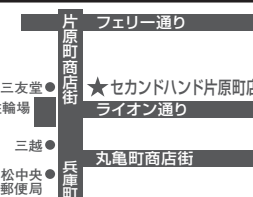
## 広島店

■セカンドハンド広島店  
〒730-0051  
広島市中区大手町5-5-7  
TEL:082-247-3955  
営業時間:11:00～17:00  
定休日:土曜日・第1・3日曜日  
年始は1/5(火)～



## 片原町店

■セカンドハンド片原町店  
〒760-0040  
高松市片原町9-1  
TEL:087-822-3552  
営業時間:  
10:00～19:00



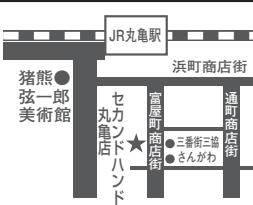
## 福岡店

■セカンドハンド福岡店  
〒814-0131  
福岡市城南区松山2-7-15 七隈本町バス停  
TEL&FAX:  
092-871-5760  
営業時間:月 11:00～15:00  
年始は1/18(月)～



## 丸亀店

■セカンドハンド丸亀店  
〒763-0021  
丸亀市富屋町30-1  
TEL:0877-25-2876  
営業時間:  
月 10:00～14:00  
火 11:00～13:00  
木 11:00～16:00  
年始は1/7(木)～



## 支部

■セカンドハンド大阪支部  
徳 090-6241-3768  
(E-mail) tokuyo@d1.dion.ne.jp  
■セカンドハンド北海道支部  
大波 Tel:090-2695-9390  
Fax:011-785-2311  
(E-mail) satomie@seagreen.ocn.ne.jp

☆このニュースレターは3か月に一度5500部発行しています。封筒作り、発送作業等をボランティアで行い、約4800部を全国の支援者へ無料で発送しています。購読ご希望の方は、ハガキ、FAX、メールなどでお申し込みください。